

平成 27 年度自己評価結果

教育目標

集団生活の中でのびのびと自信をもって自分を表現できる。
友人のことを考え思いやることができる。

学校評価の目標

一人一人に目を向けて余裕をもって子どもとかかわる。
教員の負担を軽減し余裕をもって子どもとかかわれるようにする。
行事等への過度の集中を避け園生活の優先順位を考える。
インフルエンザなどの感染症に感染しにくい環境やシステムを整える。

評価項目の達成及び取組状況

評価項目	結果	理由
きめ細かい保育を行うための教員の余裕作り	C	教員の数が充分とは言えない
行事の再評価と取捨選択	B	検討の余地がある
日々の活動上の優先順位の明確化	D	今後明確化したい
疾病予防対策	C	換気扇の活用及びフィルター交換が必要

学校評価への総合的な評価結果

結果	理由
C	今回初めて自己評価を公表するにあたって以前より懸案と思われる項目を抽出したためC評価となった

今後取り組むべき課題

課題と具体的な取り組み方法

日々の保育、行事、参観、などについてもう一度見直しが必要である。